

(No.6 読谷村立喜名小学校)

校種、教科領域	公立・私立 小・中・高・特支・その他 教科 ()・道徳・総合的な学習の時間・その他
学校名(団体名)	読谷村立喜名小学校 (校長 森根 功)
住所・連絡先	住所：読谷村字喜名401番地 TEL：098(958)2405、FAX：098(958)2794
Email	Email：s2-kina@kina-ed.jp
担当者	古謝敦子 教諭
主な実践事例	○ 読谷村立喜名小学校6年生総合的な学習の時間「平和・国際理解」
概要	<p>喜名小学校6年生による総合的な学習の時間を活用しての平和学習の取り組み。年間約60時間を配当し、様々な方法で沖縄戦・平和についてアプローチしているのが特色。</p> <p>学習当初は、イメージマップ作りを通して、平和学習に出てくる地名と場所を確認。その後、沖縄戦とそこに至る時代背景、戦後の様子などについて、沖縄県平和祈念資料館のワークノートを活用して学習。常設展示室(5室)について、各1時間を配当して詳しく学習をしている。また、学徒隊についての理解を深めるため、アニメ「ひめゆり」を鑑賞している。その後、校外学習に向けて課題設定を行っていく。</p> <p>校外学習では、沖縄県平和祈念資料館を見学。平和講話にて沖縄戦についての知見を深めたあと、常設展示室を見学。昼食後、平和の火周辺で、「さとうきび畑」を合唱。その後、バスにて移動し、南風原陸軍病院壕跡を現地平和ガイドとともに見学する。校外学習後は、平和新聞作りにて学習の成果をまとめる。</p> <p>総仕上げとして、創作平和劇に取り組み、学芸会で発表する予定となっている。</p> <p>6年生の平和学習は、古謝敦子教諭を中心に学級担任が協力して取り組んでいる。夏季休業中には全担任で教員向けの平和教育ワークショップに参加し、平和教育の手法について学んだ。</p> <p>古謝敦子教諭は、JICA 教師海外研修(ブラジル)、沖縄県海外派遣教師(ポリビア)に参加するなど幅広い教育実践を行っている。昨年度は、自身の体験を活かしたポリビア移民について創作劇を実践している。平和学習については、小学校時代の恩師(元女子学徒隊)の思いを受け継ぎ、平和学習を通して、子ども達へいのちのバトンを繋いでいきたいとの願いをいただきながら、日々の教育活動に取り組んでいる。</p> <p>【ポイント】</p> <p>○総合学習の時間を活用した平和学習に焦点化した実践。</p> <p>○フィールドワーク、合唱、創作劇などを様々な要素で構成された実践。</p>
参考資料	<input type="checkbox"/> 学校経営計画 <input type="checkbox"/> 6学年 平和学習のしおり <input type="checkbox"/> 年間指導計画(前期) <input type="checkbox"/> 実践記録(写真、動画、感想等)
当館との連携	○平和講話 ○施設見学・フィールドワーク ○ワークノート活用
シェアリングにおける視点	<p>○ 教師だからできる戦争記憶の継承の姿</p> <p>○ 創作平和劇に至る平和学習の過程</p>